

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。  
必要なときに読めるように、大切に保管してください。

## 第2類医薬品

# 救

# 風(かぜ薬)

かぜの諸症状には、発熱、悪寒、頭痛、鼻みず、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、関節の痛み、筋肉の痛みがあります。救風は、これらの症状に効果がある漢方処方である葛根湯を主成分とし、さらに非ピリン系解熱鎮痛剤、抗ヒスタミン剤、鎮咳剤などを配合した総合かぜ薬です。かぜの初期症状や、関節・筋肉の痛みに効果をあらわします。

### 特長

- 漢方処方「葛根湯乾燥エキス」を配合
- 「漢方薬+西洋薬」の漢洋ミックス処方
- かぜのひきはじめに効果的

### ⚠ 使用上の注意



#### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

##### 1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤または他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

##### 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬など（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬など）

##### 3. 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください（眠気などがあらわれることがあります。）

##### 4. 服用前後は飲酒しないでください

##### 5. 長期連用しないでください



#### 相談すること

##### 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

- (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 水痘（水ぼうそう）もしくはインフルエンザにかかっているまたはその疑いのある乳・幼・小児（15才未満）。
- (4) 高齢者。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。 高熱、排尿困難
- (7) 次の診断を受けた人。 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

##### 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮ふのかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮ふの広範囲の発疹・発赤などが持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振などがあらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱などがみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しいなどがあらわれる。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮ふや粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらうとする、血尿などがあらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛みなどがあらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強がみられた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください  
□のかわき、眠気
4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

## 効能・効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和



## 用法・用量

食後なるべく30分以内に服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	1 包	3回
11才以上15才未満	2/3包	
7才以上11才未満	1/2包	
3才以上7才未満	1/3包	
3才未満	服用しないでください。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守してください。  
(2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

## 成分・分量 1日量(3包) 中 1包1,550mg

成 分	分 量	は た ら き
葛根湯乾燥エキス (原生葉換算量9.0g) 〔カッコン 2.88g マオウ 1.44g ショウキョウ 0.36g タイソウ 1.44g ケイヒ 1.08g シャクヤク 1.08g カンゾウ 0.72g 計 9.0g〕	1,500mg	漢方処方の一種で、7種類の生薬の組み合わせにより、かぜの初期症状に効果をあらわします。
エテンザミド	960mg	熱や痛みの中枢に作用して、解熱・鎮痛効果をあらわします。非ピリン系。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg	抗ヒスタミン作用により、鼻みず、鼻づまり、くしゃみなどをおさえます。
チペビジンヒベンズ酸塩	60mg	せきをしづめ、たんを出しやすくします。
無水カフェイン	150mg	痛みをやわらげ、熱を下げる働きを助けます。

添加物：乳糖、バレイショデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース

〈保管および取扱い上の注意〉

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。  
(2)小児の手のとどかない所に保管してください。  
(3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)  
(4)期限を過ぎた製品は服用しないでください。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

0120-149-931

お問い合わせは

常盤薬品工業株式会社

お客様相談室0120-875-710まで

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

[www.kusuribako.jp](http://www.kusuribako.jp)

製造販売元

常盤薬品工業株式会社

大阪市中央区安土町3-5-12

NOEVIR GROUP